

平成 2 5 年度施策評価表

作成年月 平成26年 8月

分野名(章)	町民自らも楽しみながら交流するまちづくり	分野(章)番号	6
政策名(項)	交流活動の盛んなまちづくりの推進	政策(項)番号	
施策名(目)	丸森ファンネットの拡大	施策(目)番号	
担当課	企画財政課	担当課長	粟野 由三

1. 施策の基本方針

施策目的	・町外に居住する丸森町出身者や町に興味を持つ人とのネットワークを形成し、まちづくりへの意見や提言をいただくことにより、新たな視点を取り入れたまちづくりを進めることを目的とする。
------	--

2. 施策の現状分析

施策の概況	施策に対するニーズ等(具体的事項)	施策を取り巻く環境(社会環境, 国・県の動向等)							
	・まちづくりには、町民だけではなく町民以外のかたの意見を取り入れていくことも必要になってきている。 ・単なる特産品の販売ではなく、丸森町の情報とともに特産品を届けることにより、リピーターを増やしていく必要がある。	・マスコミ等で丸森町が取り上げられる機会も多く、丸森町に興味を持つ人が増加している。 ・ふるさと納税制度の創設以来、自らの魅力を外に向かって発信しようとする自治体が増えている。							

施策指標(成果指標)	指標の内容	達成度(上段:目標 下段:実績)							備考(他団体状況含む)
		H23	H24	H25	H26	H27	H27目標		
主要	丸森ファンネット会員数	目標			100人	100人	100人		
		実績	86人	73人	72人			100人	
		達成率			72%				
参考	アンケート回収数	目標			60人	72人	72人		
		実績	47人	33人	24人			72人	
		達成率			40%				
参考		目標							
		実績							
		達成率							
参考		目標							
		実績							
		達成率							

3. コストの推移(行政資源投入の状況)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度
		(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(当初予算)	(見込み)
事業費		100千円	100千円	100千円	100千円	100千円	100千円
財源内訳	国庫支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	(うち過疎債)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	その他特定財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一般財源		100千円	100千円	100千円	100千円	100千円	100千円
従事者数	正職員	0.52人/年	0.52人/年	0.28人/年	0.28人/年	0.28人/年	0.28人/年
	臨時職員	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年
人件費	正職員	3,501千円	3,546千円	1,901千円	1,901千円	1,901千円	1,901千円
	臨時職員	千円	千円	千円	千円	千円	千円
退職給与引当金		451千円	486千円	255千円	255千円	255千円	255千円
トータルコスト		4,052千円	4,132千円	2,256千円	2,256千円	2,256千円	2,256千円

4. 施策の評価

有効性の評価	施策成果の達成度	c	a達成度は非常に高い b達成度はやや高い c達成度はやや低い d達成度は低い
	[説明]		・会員数が減少傾向にあり、また高齢化していることにより、まちづくりへの意見や提言をいただき、まちづくりに活かすことが出来ていない。
	施策成果向上の可能性	b	a可能性は十分ある bある程度可能である c可能性はあまりない d可能性はない
	[説明]		・新たな会員の募集方法を検討し、意見や提言が増えることによって、ある程度の施策向上が期待できる。
	貢献度	b	a貢献度は非常に高い b貢献度はやや高い c貢献度はやや低い d貢献度は低い
[説明]		・会員数は減少傾向にはあるが、この事業により本町の情報発信が行われており、数は少なくとも施策への貢献度はあるものとする。	

5. 施策の課題

課題	・会員が減少傾向にあり、新たな募集方法により会員増を図る必要がある。
----	------------------------------------

6. 施策の方向性

総合評価	この施策の事業費を「維持」して取り組んでいく	次年度以降方針	・情報発信の手段として有効であると考えているので、今後とも継続して実施していくとともに、ふるさと納税を行った方を対象にして、ファンネット会員特典を付与し、会員の拡大を図っていく。
------	------------------------	---------	---

【総合評価】 拡大、維持、縮小

なお、「総合評価」については、H26の事業費とH27の事業費を比較したのみの評価となりますので、「次年度以降方針」の内容とは異なる場合があります。
必ずしもこの事業費の比較の評価が事業内容に繋がるとは限りません。